

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：文化振興課
 担当名：総務・財団担当
 内線：2877

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B9	県立文化会館施設整備事業費			一般会計	総務費	県民費	文化振興費	県立文化施設整備事業費	
事業期間	平成12年度～平成34年度	根拠法令	なし	宣言項目		061349 文化芸術の振興			
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>平成26年度末に閉館した旧浦和図書館跡地を埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備するための工事の設計を行う。</p> <p>また、彩の国さいたま芸術劇場について、安全かつ快適な利用環境を維持するため、改修工事を行う。</p> <p>(1) 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費△4,397千円 契約差金による減</p> <p>(2) 施設整備事業費 △921千円 契約差金による減</p> <p>(3) 非常勤職員費 △100千円 経費節減による減</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 10,928千円(当初 15,325千円) 旧浦和図書館跡地を貴重な埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場等として整備するための工事の設計委託を行う。</p> <p>イ 施設整備事業費 19,504千円(当初 20,425千円) 彩の国さいたま芸術劇場において、劣化した大ホールオペラカーテンの更新工事を行う。また、電力量計の検定有効期限が到来するため交換工事を行う。</p> <p>ウ 非常勤職員費 3,005千円(当初 3,105千円)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成30年度 設計 平成31年度 工事 イ 平成30年度 工事</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧浦和図書館跡地については、貴重な前川建築である埼玉会館の価値を高め、県民が身近に親しみ憩える広場として整備するとともに、埼玉会館の利用者の利便性を向上することができる。 彩の国さいたま芸術劇場については、計画的に改修を行うことにより、安全で快適な施設利用環境を維持することができる。 <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>契約差金による減 △5,318千円 (1 旧浦和図書館跡地広場等整備事業費 2 施設整備事業費)</p> <p>経費節減による減 △100千円 (3 非常勤職員費)</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額		諸収入	県債						
決定額	△5,418		△5,000					△418	33,437
現計額	38,855	366	15,000					23,489	